

金属プレートで表札をつくらう

WS_001 / 86400”

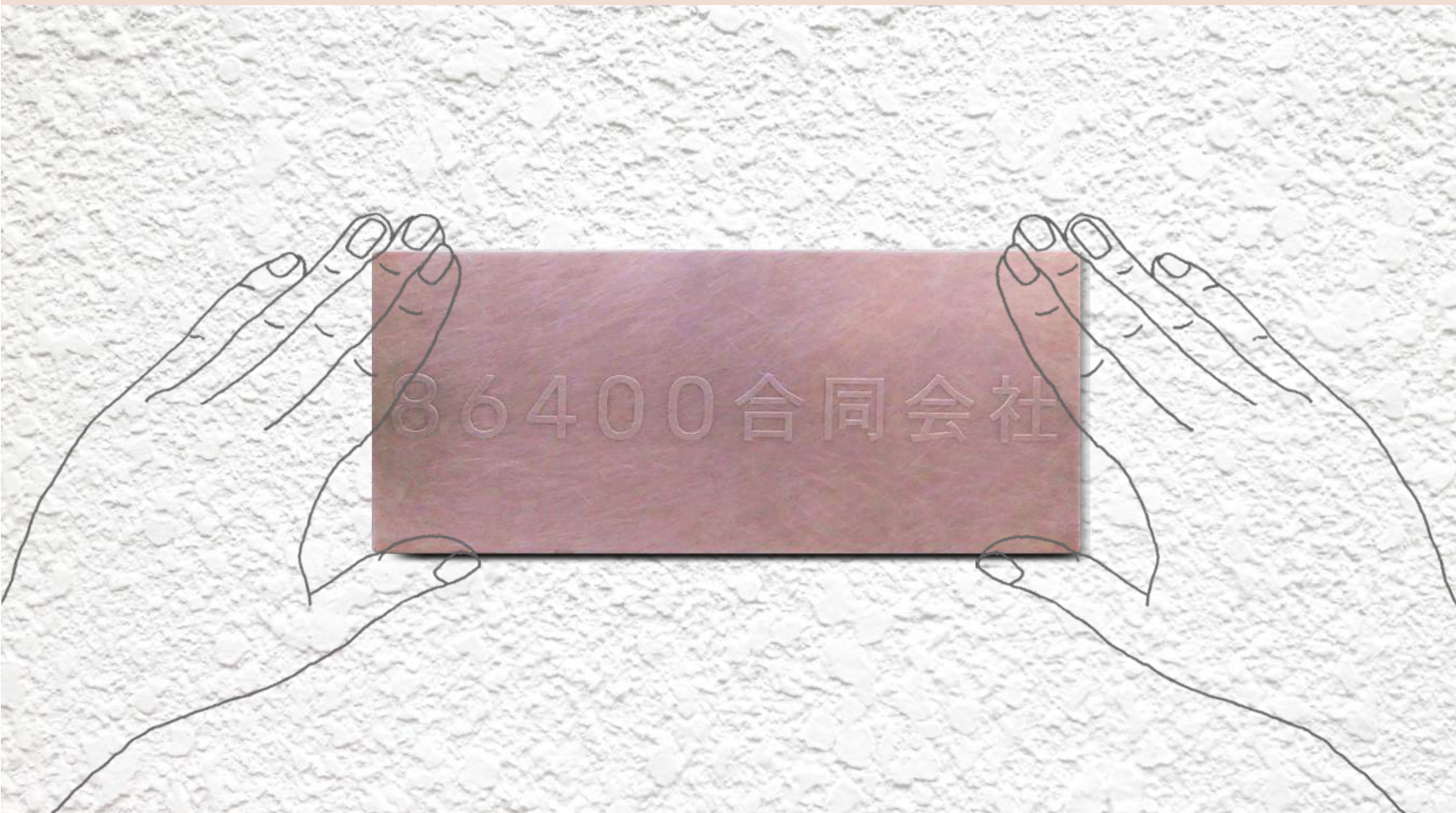
86400”（はちろくよん）が初めてのワークショップを開催。銅版画の技法を応用し、四角や三角の形をした銅や真鍮の板に文字を浮かび上がらせて、表札をつくりまします。ものづくりの町のどある路地裏の空き地で、金属加工の楽しさを体験してみませんか？

日程：2019年8月24日【土】・25日【日】 ※雨天中止
時間：11時/12時/14時/15時/16時（定員4人/回）
参加費：2,000～5,000円（形状・大きさにより異なります）
開催場所：空き地（東京都荒川区町屋4-35-4）

アクセス：舎人ライナー・都電荒川線「熊野前」駅徒歩10分
地下鉄千代田線・京成線「町屋」駅徒歩15分
予約方法：QRコードもしくは86400”webサイトよりご予約ください。
お問合せ：info@86400.tokyo / tel:03-6820-0702

家が、我が家になる。

8/24(sat) - 25(sun)



表札は、郵便を届けてくれる人や周囲の人たちに、その家が誰の家かを知らせるものです。

でも、もうひとつ大切な役割があります。

それは、その家が我が家であることを、自分自身に知らせること。

表札を掲げると、不思議と家への愛着が湧いてきたり、その家、その土地に住むことにわくわくしてみたり。

家や町、自分の場所ができるって、そんなことから始まるのかもしれない。



そうぞうけんちく

想像建築

<https://souzou-kenchiku.com/>

開催場所は、将来賃貸住宅が建てられる予定の空き地。それまでの間に、さまざまなイベントを開催し、住人候補や荒川区のことをあまり知らない方に町の魅力を感じていただこうと考えています。空き地だからこそ、可能性は無限大。それが想像建築です。

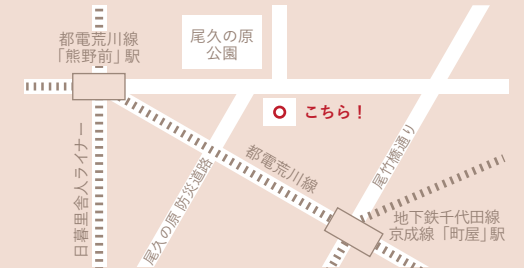


はちろくよん

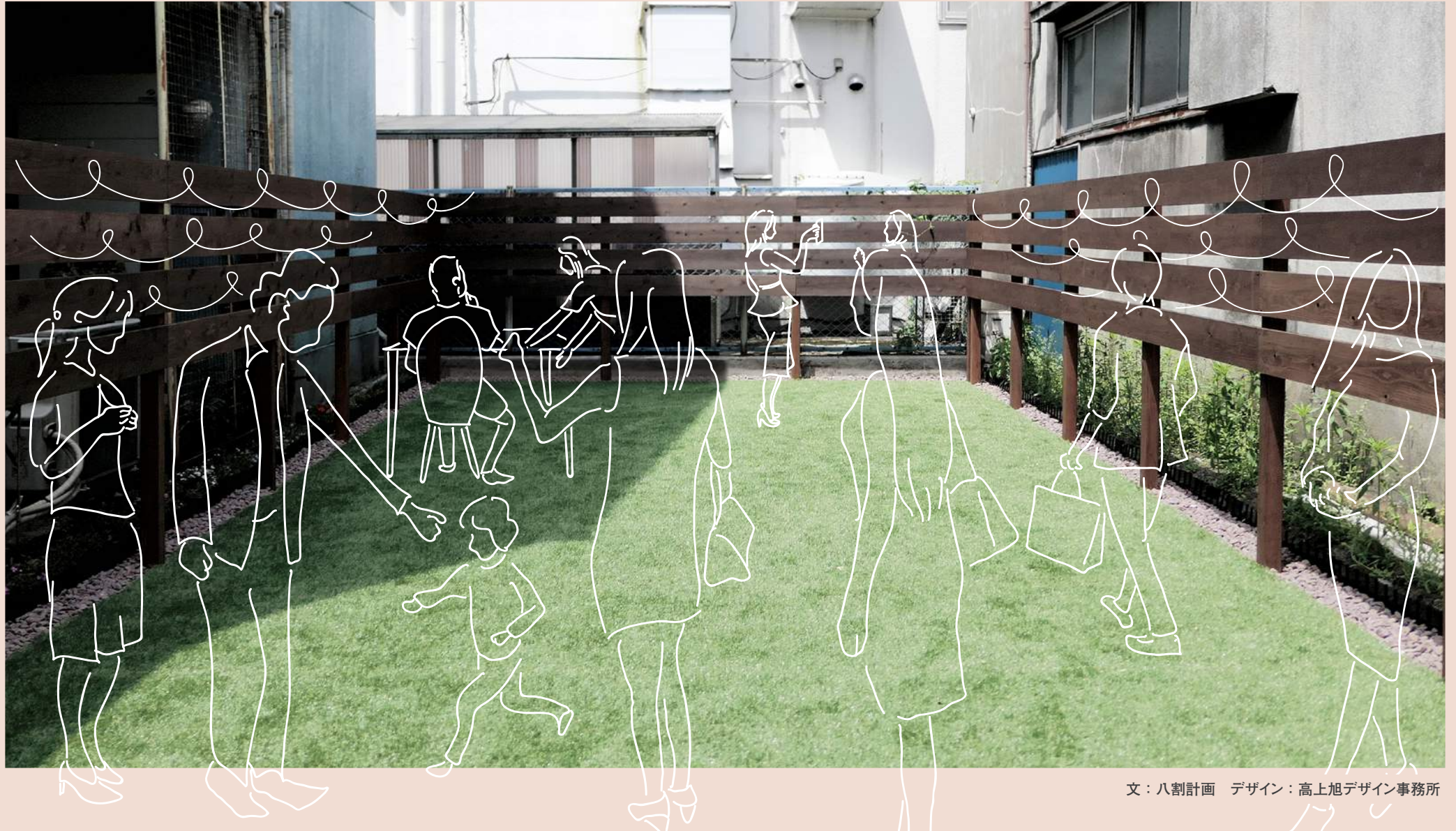
86400”

<https://86400.tokyo/>

皆様、はじめまして。本ワークショップ主催の86400”です。私たちは、荒川区を拠点に一人ひとりの細やかな生活と向き合いながら、「生活の道具」をデザインしています。多様化が進み、別物に見える個々人の生活も、共感を呼び、きっと誰かを救っている。「らしさ」よ、進め!



※会場は、尾久の原公園の前の道から1本入った路地裏の空き地です。



文：八割計画 デザイン：高上旭デザイン事務所